

## 第2回三春町文化財保存活用地域計画策定協議会次第

日時 令和6年6月27日(木)

午後1時30分～

場所 三春交流館「まほら」小ホール

### 1. 開 会

### 2. 教育長あいさつ

### 3. 議 事

(1) 令和6年度の予定について

(2) 計画概要・目次案について

(3) 各種調査方針について

(4) その他

### 4. 閉 会

#### 配付資料

- ・第2回文化財保存活用地域計画策定協議会 **【資料1】**
- ・令和5年度三春町文化財フォーラム「地域の宝物」を掘り起こす  
—三春町文化財保存活用地域計画」ご意見シートに寄せられた意見一覧 **【資料2】**
- ・令和6年度「『三春の宝物』再発見！三春町文化財保存活用地域計画  
連続フォーラム」実施案 **【資料3】**
- ・三春町文化財保存活用地域計画 目次案 **【資料4】**
- ・文化財保存活用地域計画 令和6年度各種調査について **【資料5】**

## (1)令和6年度の予定について

### 1. 令和5年度事業について

#### ①三春町文化財保存活用地域計画策定協議会発足

- ・委嘱状交付式および第1回策定協議会実施 令和6年3月14日(木)
- ・まちづくり協議会をはじめとした町内各団体や学識経験者からなる三春町文化財保存活用地域計画策定協議会を設置。
- ・第1回協議会では、会長・副会長の選出について、文化財保存活用地域計画の策定について、文化財保存活用地域計画策定の進め方について協議。

#### ②文化財フォーラム『地域の宝物』を掘り起こすー三春町文化財保存活用地域計画」

- ・文化財保存活用地域計画策定をテーマに実施 令和6年3月24日(日)
- ・基調報告「三春町文化財保存活用地域計画について」、文化財保護審議会委員講話、意見交換の実施。
- ・会場にて配付したアンケートに寄せられた意見については資料2の通り。

### 2. 令和6年度予定について

#### ①三春町文化財保存活用地域計画策定協議会の実施

- ・第2回協議会：6月27日(木)、第3回協議会：1月実施予定

#### ②三春町文化財保護審議会にて委員より意見を聴取

- ・令和6年度第1回審議会：6月13日(木)、第2回審議会：10月、第3回：2月

#### ③庁内検討会の実施

- ・協議会開催の前後に庁内関係部署で意見調整を実施する。

#### ④各種調査の実施

- ・文化財把握調査、アンケート調査等。詳細は後述。

#### ⑤文化財保存活用にかかる課題・方針・措置の整理、新規事業立案・検討

#### ⑥連続文化財フォーラム

- ・町民の文化財や計画策定への興味を喚起するとともに、意見交換を通して文化財の保存や活用に関する意見を広く募るため、令和6年度と7年度に連続文化財フォーラムを行う。今年度は年3回実施したい。
- ・実施案は資料3の通り。

#### ⑦国庫補助関係事務(令和6年度 地域文化財総合活用推進事業)

- ・三春町文化財保存活用地域計画作成事業について、令和6年度地域文化財総合活用推進事業として採択され、国庫補助が受けられる見込み。

## (2)計画概要・目次案について

資料4のとおり

### (3)各種調査方針について

詳細は資料5を参照

①文化財把握調査（7月～）

- ・ 既往文化財調査資料整理
- ・ 未指定文化財（「三春の宝物」）状況調査
- ・ 指定文化財保存状況調査

②各地区説明会・懇談会（説明会7月～、懇談会11月～）

③アンケート調査（8月～）

④ワークショップ（8月～）

### (4)その他

# 第2回文化財保存活用地域計画策定協議会

令和6年6月27日 三春町教育委員会 生涯学習課

- (1) 令和6年度の予定について
- (2) 計画概要・目次案について
- (3) 各種調査方針について
- (4) その他

## (1) 令和6年度の予定について

### 1. 令和5年度事業について

#### ①三春町文化財保存活用地域計画策定協議会発足

令和6年3月14日

- ・委嘱状交付式および第1回策定協議会実施

#### ②文化財フォーラム「『地域の宝物』を掘り起こす

—三春町文化財保存活用地域計画」 令和6年3月24日

- ・基調報告「三春町文化財保存活用地域計画について」  
文化財保護審議会委員講話、意見交換の実施。
- ・会場にて配付したアンケートに寄せられた意見は  
資料2の通り。

3

## (1) 令和6年度の予定について

### 2. 令和6年度事業について

- ①三春町文化財保存活用地域計画策定協議会の実施
- ②三春町文化財保護審議会にて委員より意見を聴取
- ③庁内検討会の実施
- ④各種調査の実施.....後述
- ⑤文化財保存・活用にかかる課題・方針・措置の整理、  
新規事業立案・検討
- ⑥連続文化財フォーラム
- ⑦国庫補助関係事務（令和6年度 地域文化財総合活用  
推進事業）

4

## ⑥連続文化財フォーラム

町民の文化財や計画作成への興味を喚起するとともに、意見交換を通して文化財の保存・活用に関する意見を広く募るため、令和6年度と7年度に連続文化財フォーラムを行う。

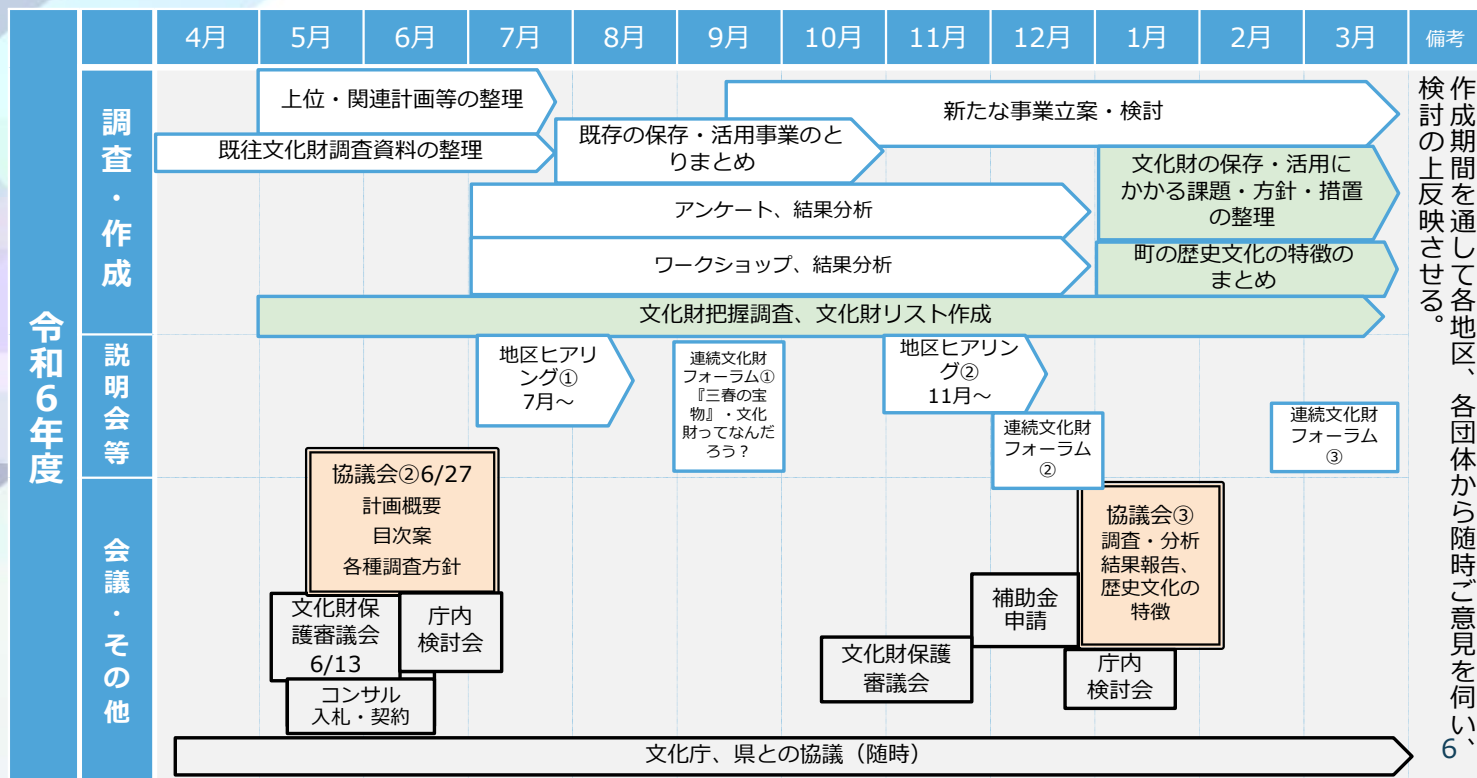
### 実施時期

令和6年9月、12月、令和7年2月  
令和7年度についても、3回程度実施したい。

### プログラム案ほか

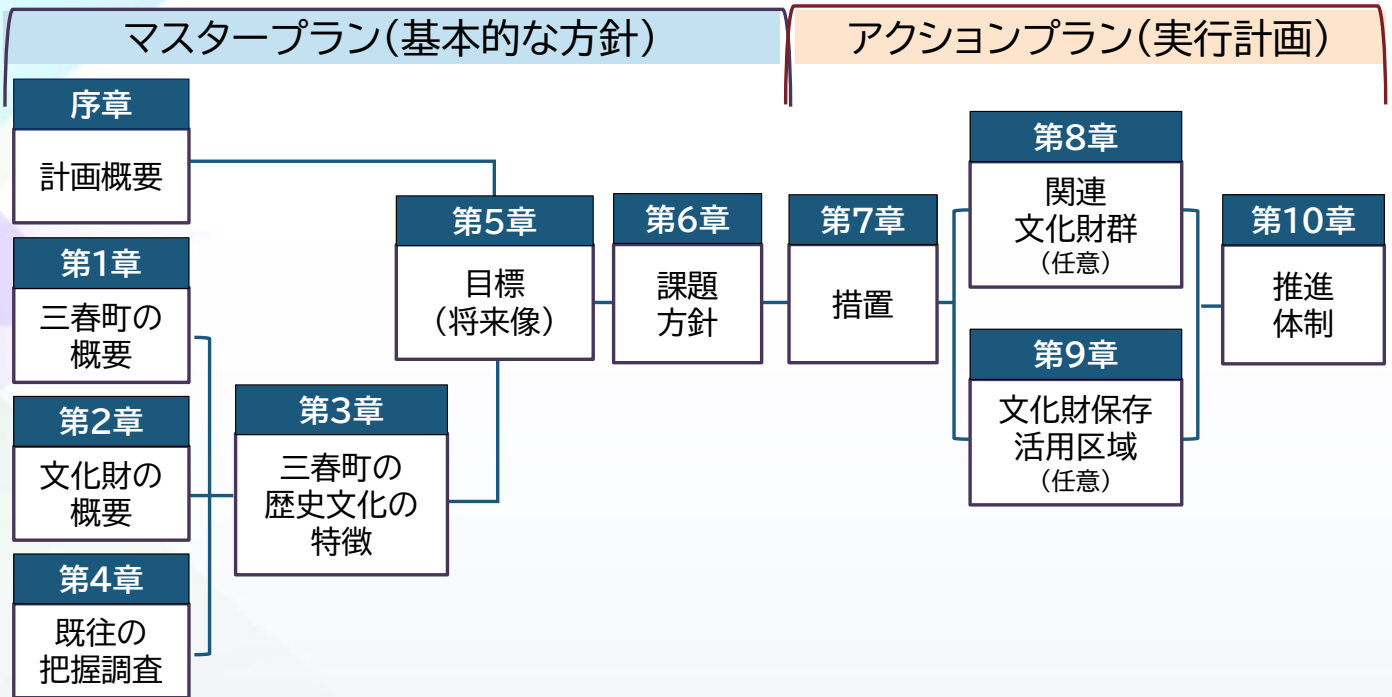
資料3を参照。

## 文化財保存活用地域計画作成スケジュール案 令和6年度



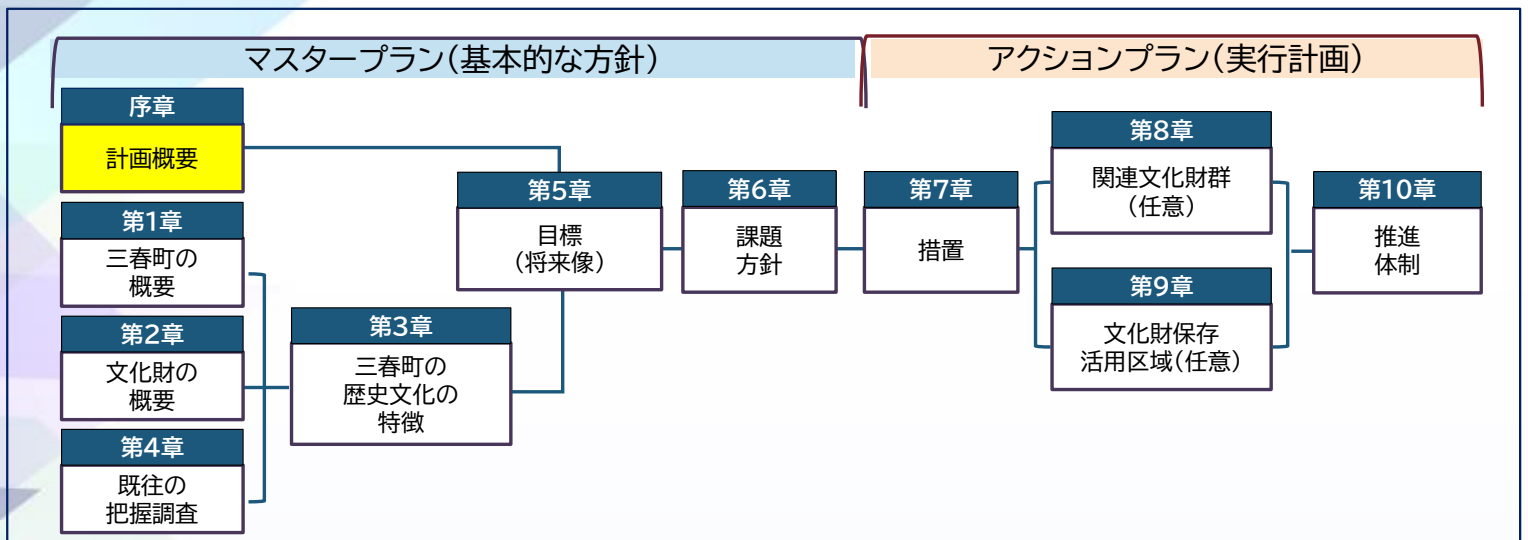
## 2. 計画概要・目次案について

資料4参照



7

## 2. 計画概要・目次案について

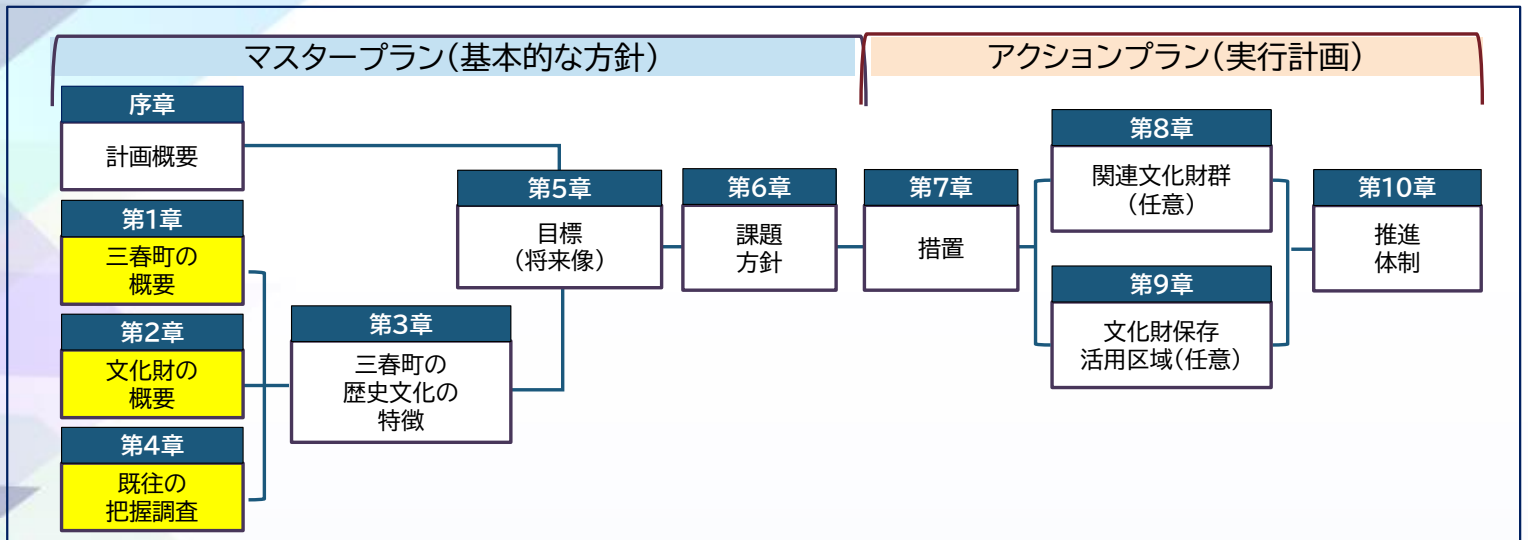


### ○序章 計画概要

1. 計画作成の背景と目的
2. 計画期間
3. 地域計画の位置付け(関連計画)
4. 計画作成の体制
5. 計画の対象および用語の定義

8

## (2) 計画概要・目次案について



### ○第1章 三春町の概要

1. 自然的・地理的環境
2. 社会的状況
3. 歴史的背景

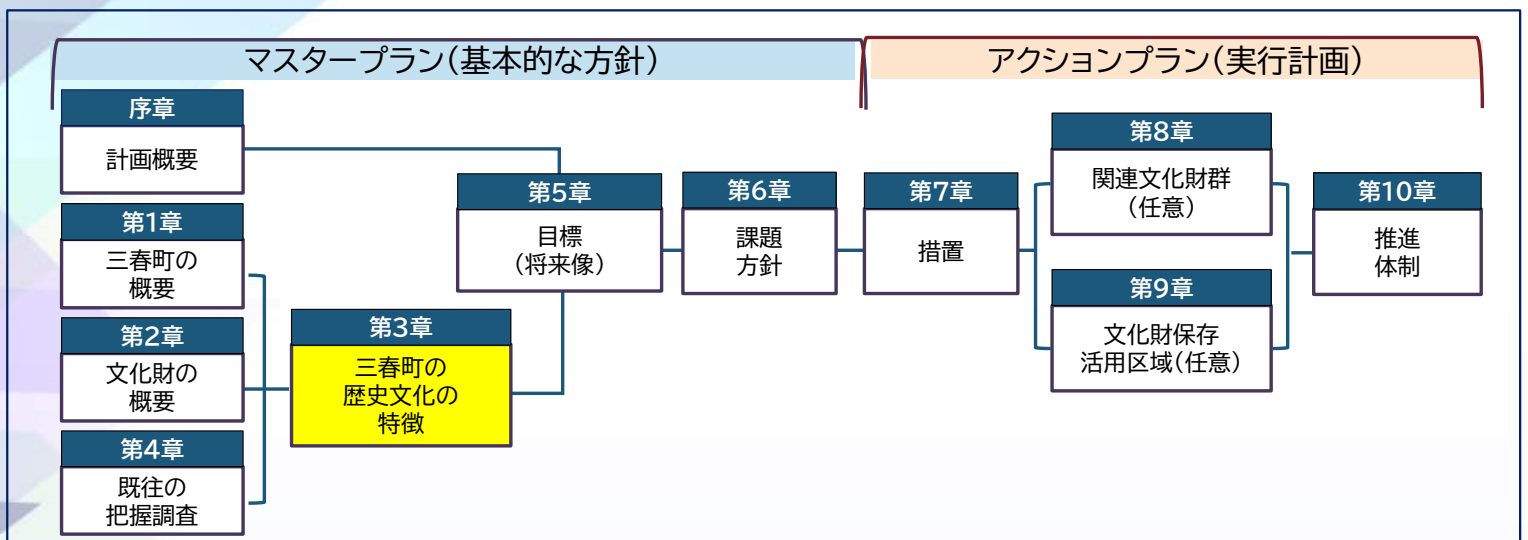
### ○第2章 文化財の概要

1. 指定等文化財
2. 未指定文化財

### ○第4章 既往の把握調査

1. 文化財に関するこれまでの調査
2. 地域計画の作成に伴う調査
3. 文化財調査状況

## (2) 計画概要・目次案について



### ○第3章 三春町の歴史文化の特徴

#### 1. 歴史文化の特徴の整理の経緯

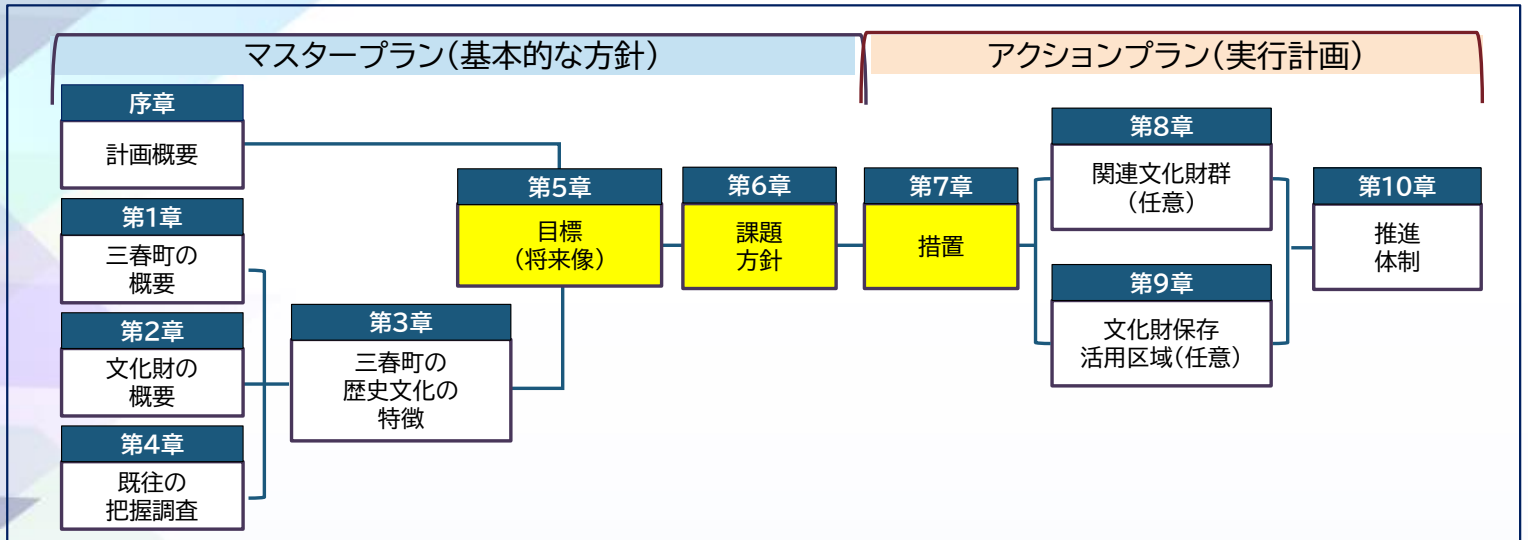
- ・ 歴史文化の定義と特徴
- ・ 歴史文化の特徴の整理の方法

#### 2 三春町の歴史文化の特徴

- ・ 三春町固有の歴史や文化にまつわる地域的な特色の概要
- ・ キーワードをもとに三春町の歴史文化の特徴設定

※第1章と第2章を踏まえ、三春町に固有の歴史や文化にまつわる地域的な特性の概要を簡潔に記載

## (2) 計画概要・目次案について



### ○第5章 目標(将来像)

**三春町が目指すべき方向性、将来像**  
 ※町の状況や歴史文化の特性を踏まえて、文化財の保存・活用に関する目標(将来像)やそれを実現するための方向性を記載。

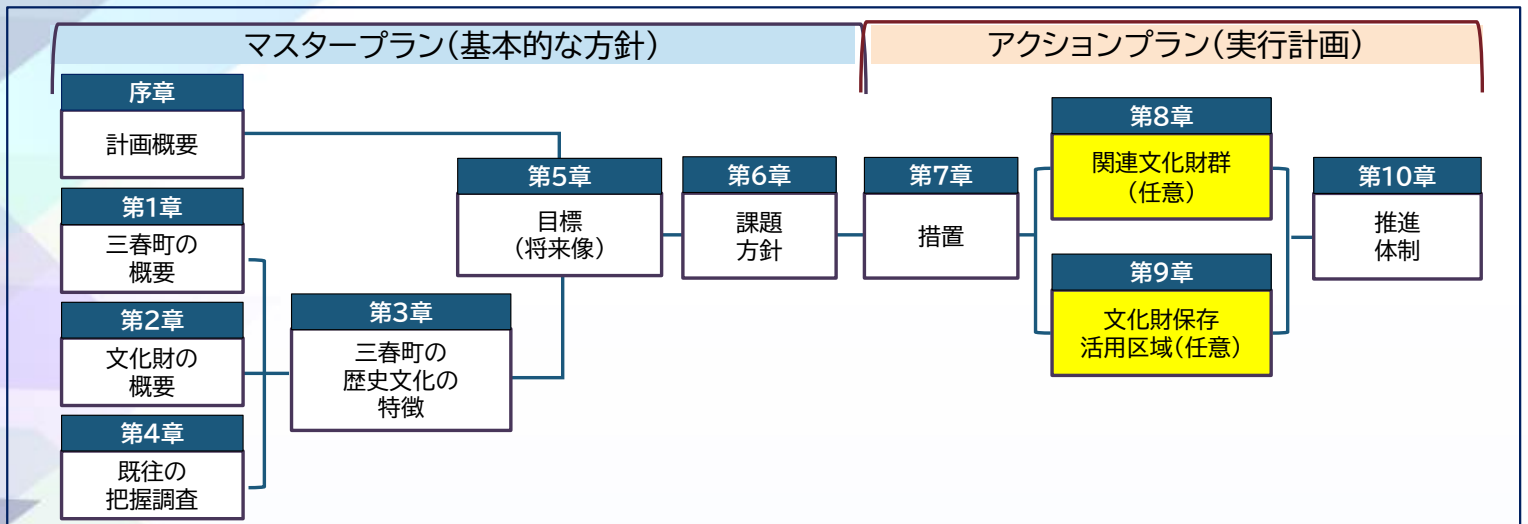
### ○第6章 課題・方針

- 文化財の保存・活用に関する課題**  
 ※目標(将来像)を実現する上で、直面している課題を、方向性に沿って記載。
- 文化財の保存・活用に関する方針**  
 ※前項の個別の課題に対して、どのように対応するのかを方針として記載。

### ○第7章 措置

**文化財の保存と活用に関わる措置**  
 ※第6章の方針を踏まえ、計画期間中に行う取組の具体的な実施計画を一覧で記載。

## (2) 計画概要・目次案について



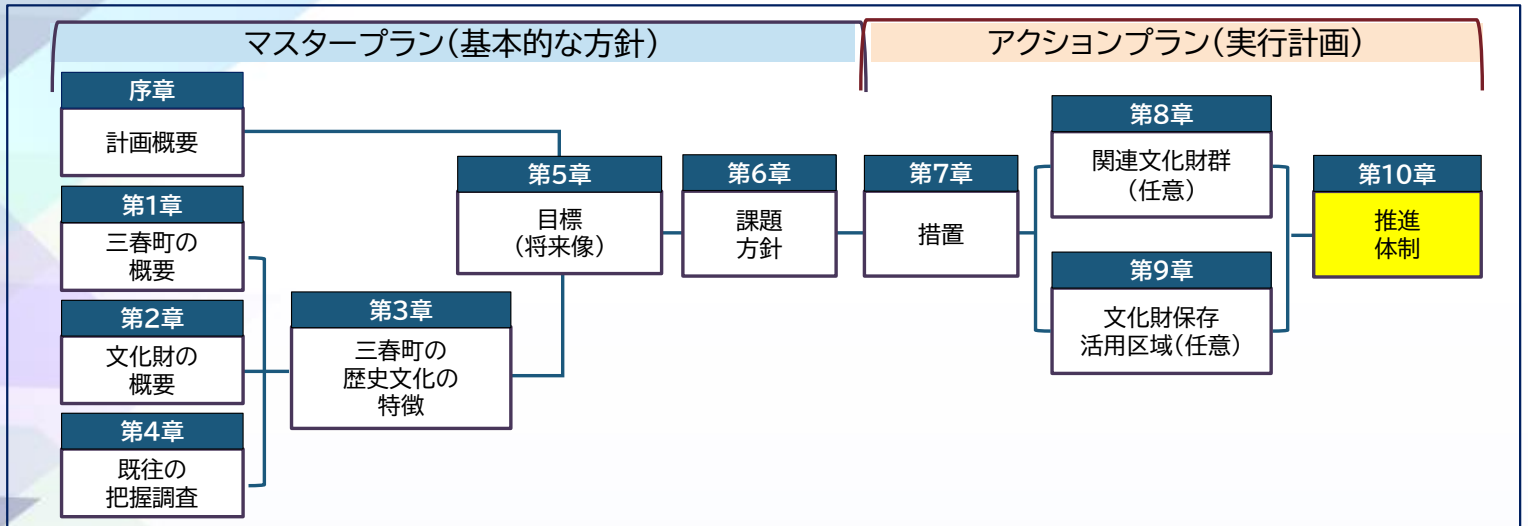
### ○第8章 関連文化財群(任意)

- 関連文化財群の考え方
  - 三春町の関連文化財群
  - 関連文化財群の保存・活用に関する課題・方針
  - 関連文化財群の保存・活用に関する措置
- ※指定・未指定に関わらず多様な文化財を一定の関連性やテーマ、ストーリーによってまとめたもの。

### ○第9章 文化財保存活用区域(任意)

- 文化財保存活用区域の考え方
  - 三春町の文化財保存活用区域
  - 文化財保存活用区域の保存・活用に関する課題・方針
  - 文化財保存活用区域の保存・活用に関する措置
- ※文化財をその周辺環境も含めて面的に保存・活用していくために設定する重点区域。

## (2) 計画概要・目次案について



### ○第10章 推進体制

1. 進捗管理と評価の方法
2. 現在の体制
3. 今後の体制整備の方針

※措置の取組主体を基本に文化財担当部局や関係部局の職員・専門人材の配置状況や、地方文化財保護審議会等の外部の専門人材の配置状況について記載

## (3) 各種調査方針について

### ①文化財把握調査

#### 既往文化財調査資料整理

国・県・町の把握調査(所在調査・総合調査等)の報告書や町史等に掲載された文化財を整理し、文化財の総合的な把握を行う。

#### 未指定文化財(三春の宝物)の整理

上記既往の文化財調査の中で把握されている未指定の文化財をリストアップするほか、町民等の意向や文化財行政以外からの視点などを加えた、より幅広い文化財の把握を行う。

#### 指定文化財保存状況調査

国・県・町指定の文化財の保存状況を調査する。

資料5参照

第2・4章

把握調査の結果は、「文化財リスト」として表にまとめます。

## (3) 各種調査方針について

### ②地区説明会・懇談会

各地区まちづくり協会の皆様には、ご協力をお願いします。

三春、中妻、沢石、要田、御木沢、岩江、中郷 計7地区の住民を対象に、説明会と懇談会を実施し、地域計画の趣旨を説明するとともに、地域の「宝物」の掘り起こしを図る。

#### 説明会（7月～）

文化財保存活用地域計画の制度や各地区の文化財・「地域の宝物」について説明し、意見交換を行う。

#### 懇談会（11月～）

資料館で今後実施予定の文化財把握調査結果の紹介等を行い、各地区の「地域の宝物」にどんなものがあるか、また文化財を保護する際に必要なこと、どんな風に活用したいか等、意見交換を行う。

15

## (3) 各種調査方針について

### ③アンケート調査(8月～)

三春、中妻、沢石、要田、御木沢、岩江、中郷 計7地区の住民を対象に、説明会と懇談会を実施し、地域計画の趣旨を説明するとともに、地域の「宝物」の掘り起こしを図る。

#### 町民の文化財に対する意向調査

文化財に対する意識や関心度を調査するアンケートを行い、集計、結果を分析する。※サンプル数は1,400件程度（町民1,000+中学生400）程度

#### 文化財所有者アンケート調査

文化財に対する意識や関心度を調査するアンケートを行い、集計、結果を分析する。

※対象は、所有者や管理者（社寺や団体・個人等）、無形文化財（郷土芸能等）の保持者・保存会等

16

## (3) 各種調査方針について

### ④ワークショップ(8月～)

- ・ワークショップを通して、参加者とともに歴史文化遺産＝「三春の宝物」を再発見し、その活用方法を探る。全2回とする。
- ・ワークショップは(1)地域計画や文化財についての説明を行った後、(2)未指定文化財や保存・活用の取組みに関するグループワークを行う、という方向で、コンサルティング業者が企画提案する。

三春町文化財フォーラム「地域の宝物」を掘り起こす—三春町文化財保存活用地域計画」  
ご意見シートに寄せられた意見一覧

### ①皆様の「地域の宝物」を教えてください！

地域に住んでいる方が大事に思っているものごと、地域での暮らしに欠かせないものを教えてください。

- ・北野神社の「撫牛」
- ・私は三春の石仏、石碑の写真を撮影しているアマチュアカメラマンです。三春にはたくさん石仏・石碑が有りますが、明治時代の廃仏毀釈で破壊されたり、東日本大震災で倒れたものがたくさん有ります。これらは文化財としての価値も高く、また整備する事で観光としても十分に価値が有る物と思っております。「石仏の里三春」としても観光アピールできると思います。
- ・子育て地蔵尊、天神講、神社、馬頭観音（石碑等）
- ・私の地域には正徳地蔵尊がある。年に一度、旧暦4月24日に各家庭代表が集まり、地蔵尊のお堂の清掃をし、花やだんごをあげ、旗をたてて、お祭りを実施している。朝早くから各戸出てきて清掃しているが、地蔵尊のことなどはわかっていない（歴史的なこと）。
- ・鎮守（三春大元神社）
- ・お祭りなど地域の皆が集まってする様な事。
- ・八島坂の入口（階段）に門柱2ヶがあったが、撤去された（4～5年前）。設置されたときのコンセプトや方針があったはずだが、生かされていないのではないかと。
- ・中町・馬場に「乙女碑」があります。何故あるのか、三春はどのくらい能や謡曲がさかんであったのかまず知りたい。出来れば講師を招いて能・謡曲教室など開催できないものか？一定数集まれば「三春舞鶴謡曲クラブ」としてお稽古会を開いてはどうか。  
※私見ではお城で能・謡曲がさかんで、能の「羽衣」の主役が乙女であり、よく演じられたり謡われたことから、賛同する人によって「乙女の碑」が作られ、以後場所が移り変わって今の場所におかれたのではないのでしょうか。
- ・お祭り等は一年間の行事の中の一つとして流れて行ってしまっていました。今後は、地域の宝物をさがしていきたいです。
- ・寛延二年（約270年前）に施主13人で建立された大黒様の石像が私の私有地にあります（町道沿い）。詳しい歴史が分かりません。歴史を調査出来ればありがたいです。
- ・高木神社の三匹獅子も、少子化のため現在伝承者（子供）三人のうち一人が、郡山市へ転出してしまい、コロナの影響もあり、奉納がお休み状態である。
- ・堂平遺跡がなくなり、さびしいものがある。かやぶきの伝承技術がだれもできないのでむりもない。少子化のため、地元の子供も少ないので益々利用する者もいなくなる。
- ・樋渡熊野神社（祭礼 4月、7月、11月、1月）、樋渡観音堂、田村阿弥陀堂他、二十三夜塔、馬頭観音塔など、山の神講、念仏講、御釜講、天神講、樋渡三匹獅子舞（11/3）、正月、節分、春分、秋分など各家に伝わる行事。
- ・盆踊り、三春大神宮祭礼、愛宕神社別火講

## ②地域の文化財や「地域の宝物」を守るために、どんなことが必要かを教えてください！

地域の生活文化や伝統などを継承したり、守ったりするとき、困っていること、課題と  
感じることはありますか。

---

- ・ 少子高齢化。生活形態の変化（娯楽の多様化、自己中心主義、無関心）。新規居住者の増加。継承。
- ・ やっぱり人口減少が一番の問題。特に高齢化が進み受け継ぐ若い人が少なく、昔の活気がない。
- ・ [案] 長獅子は頭以外は白色の布になっていますが、その白布の部分をまったく新しいデザインを日本中全国に募集してみてもいかがでしょうか。私の夢では各町ごと異った新しいデザインの獅子が町中を歩く行列は話題になるでしょう。古い型に新デザインが追加され、町活性化のひとつとして注目されると思います。さらに子供用、女性だけの獅子などがあれ参加する人にとっても楽しめるのでは。またデコ屋敷七福神も行列に加われば面白いでしょう。草間彌生の水玉模様の獅子などあったら面白いでしょうネ。
- ・ 今後ますます進む高齢化と少子化で、学校教育の場だけでは細かな文化伝承は難しいと感じます。より多くの住民の方々が歴史や文化が分かる様、各地区がそれぞれに伝えて行ける、身近な発信が必要ではと考えました。自身もできることを考え伝えていきたいです。
- ・ 昔はあったが、今は、もち講は行われていない。屋敷の男、女それぞれ当番の家に集い一日じゅうおもちを食べてその家ですごす。大量すいはんの訓練にもなり、食器などはもち回りで使っていたが、今は温泉で男女一緒にすごすようになり、コロナでこれもお休み中である。
- ・ 知ること、知ってもらうこと、地域で守ること、資金補助、継承者の確保。時代に合った方法の活用を年代に限らず、意見交換が必要。
- ・ 何ととっても資金だと思えます。限られた予算の中では限られた範囲で終わってしまうのでは。人口減少は大問題では。特に無形文化財を伝承する人がいなくなって地域の祭りも財源面からと併せて減少しなければならないと聞いています。子供達の楽しみとしての文化が消えていくようで心配です。
- ・ 国、県の予算自体に文化に対する考え方が変わらないと、国全体、地方の文化は継承できていけないと思います。
- ・ 後継者の育成

### ③文化財や「地域の宝物」をどのように活用すればよいか、アイデア・ご意見をお寄せください。

多くの人に三春の歴史や文化財に興味・関心を持ってもらうために、文化財の保存活用に関して要望やアイデアなどがありましたら、教えてください。

- 
- ・八雲神社の祭礼（きゅうりを2本納め、1本を持ち帰る）を町のホームページにのせる。
  - ・1. 町文化財保護条例の見直し。今回の地域計画の策定は、国・県が奨励しているからではなく、町条例に基づいて実施するのが筋。条例はどうなっているのでしょうか。審議会の役割ももっと明確にし、町政への提言ももっと強化すべきではないでしょうか。予算要求権も含め。
  - 2. 建造物の指定拡大 三春町民体育館がドコモの保存建築物として認定されました。それを参考に、指定拡大を図るべきではないでしょうか。
  - 3. 「遠藤医院」の指定と保存対策の推進 手遅れになりつつあります。時間を争う問題です。
  - 4. 城山を都市公園ではなく史跡公園として整備・保全。
  - ・いわれ等、知ってもらうことが重要なので、いろいろな機会を捉えて口頭・回覧で周知を行い、実際歩いてみる等の行動をおこすこと。
  - ・文化財の種類、年代、項目を決め、分類整理し、わかりやすいパンフレットを作成してほしいと思います。このパンフレットにより多くの方が自分の興味ある文化財めぐりが容易になり、楽しく、多くの文化財を観て戴くことにつながってゆくことになると思います。文化財はそのものの価値もたいへん重要ですが、その文化財の歴史的背景に思いをはせることも本当に楽しいものなので、そういったことが想像できるパンフレットであれば良いのではないのでしょうか。パンフレットは紙ベース、デジタルベース両方必要と思います。
  - ・田母野先生がお話しされたなかの岩江の子供達の発表を、町民に話してほしい(発表の場)。
  - ・旧遠藤医院の建物 なんとかなりませんか。
  - ・たくさんの方が訪れるのはいいと思うが、それによる弊害が出ないようにする。
  - ・各地区の総会資料へその地区の宝物や文化財を記載する。
  - ・三春町公式ラインでいつでも見れるよう掲載する（書いてあるのかな?）
  - ・お祭りなどを行う意味を知ること必要と感じた。(獅子舞はどこから継承されたかなど)
  - ・話し合う事や、考える時間を作る。
  - ・「三春歳時記」企画展のチラシを見たときにインスピレーションが浮かびました。長獅子の模様がすぐれたデザイン（文久年間のものようです）ですし、そのあとから七福神の人たちがみえます。要は文化財の保存だけでなく、新しいエネルギーを生み出す企画、催物が必要と考えます。静から動へ。
  - ・古代からの歴史、年表を「三春町版」で作成。広く町民に知らせ、この小さな城下町は実にすばらしい町、地域であることを知っていただく。
  - ・世代をこえたアイディアの募集。
  - ・観光と保存の切り分け。
  - ・YouTube でシリーズ化し、紹介（地域ごとなど）。

- ・たくさんの文化財を周知し、魅力ある移住地としてPRし、人口増加につなげる。
- ・催事、行事について町外、県外から広く参加者を募り、ファンを増やす。

#### ④その他、ご意見・ご質問などありましたら、ご記入ください。

---

- ・もっと皆が参加して保存していくようなシステムを作ったらいいと思う。
- ・埋蔵物の発掘にいつでも誰でも参加できるようにしたらいいと思う。
- ・地域作りの一歩として勉強になりました、ありがとうございました。
- ・各文化財が共存できるよう、何年もかけて発表会、展示会、見学会、観光を少しずつ、ひとつずつ継続させる。
- ・「観光地化」の定義が難しいものがある。地域の生活そのもの、ありのままの姿を観光資源ととらえ、その姿に共感してもらえる方々に観光客として訪れていただきたい。
- ・「桜と歴史と文化の城下町三春」これらすべてに関わる歴史民俗資料館の役割はとっても重要です。

## 令和6年度『三春の宝物』再発見！三春町文化財保存活用地域計画連続フォーラム」実施案

## 1 趣旨

令和5年度に策定に着手した三春町文化財保存活用地域計画作成のため、町民の文化財や計画策定への興味を喚起するとともに、意見交換を通して未指定文化財の掘り起こしを図り、文化財の保存や活用に関する意見を広く募り、計画作成の一助とする。

## 2 内容

各回のテーマに沿った基調講演を行った後、講師や参加者を交えた意見交換を行う。  
各回2時間程度を想定する。

## (1)第1回 令和6年9月実施

テーマ：『三春の宝物』・文化財ってなんだろう？

	内容	登壇者
基調講演	指定文化財の紹介 『三春の宝物』ってなんだろう？	・三春町歴史民俗資料館(以下資料館)職員
意見交換	身近な「宝物」について 地域で大切にしているものについて	・司会：資料館職員

## (2)第2回 令和6年12月実施

テーマ：昔の人々からの手紙—古文書について(仮)

	内容	登壇者
基調講演	昔の人々からの手紙—古文書について(仮)	・三春町文化財保護審議会委員 小松賢司委員
意見交換	私の身近な「古文書」について 古文書の活用について	・司会：資料館職員

## (3)第3回 令和7年2月実施

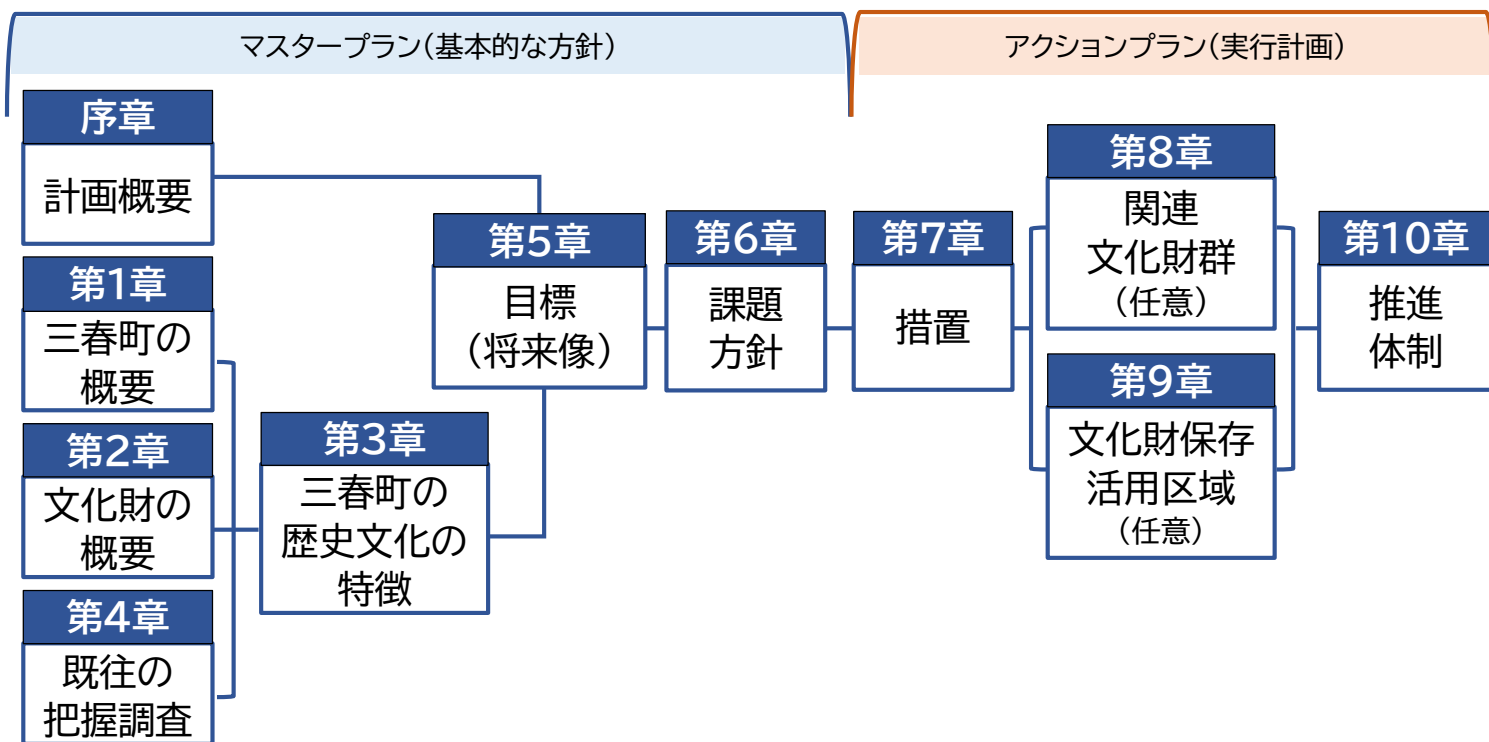
テーマ：三春にのこる歴史的な建物について(仮)、および令和6年度文化財調査結果報告

	内容	登壇者
第1部 基調講演	三春にのこる歴史的な建物について(仮)	・三春町文化財保護審議会委員 佐久間保一委員
第2部 報告	令和6年度文化財調査結果報告	・資料館職員
意見交換	三春らしい文化財の継承のあり方について	・司会：資料館職員 ・パネリスト 6名 (文化財保護審議会委員 5名+地域計画策 定協議会会長+まちづくり協会代表 1名)

## (4)令和7年度以降

令和7年度は、下記の通り実施予定。

- ・第4回 三春の美術・工芸について(仮)
- ・第5回 三春の遺跡について(仮)
- ・第6回 民俗文化財について、文化財保存活用地域計画案について(仮)



○序章

項目	記載内容	備考
計画概要	1. 計画作成の背景と目的 ※三春町が計画を作成するに至った背景と目的を記載。 2. 計画期間 ※計画期間について、三春町長期計画等の期間も勘案の上、5～10年程度の範囲で設定。 3. 地域計画の位置付け(関連計画) ※福島県の大綱や三春町長期計画、地方版まち・ひと・しごと総合戦略、地域防災計画、個別の文化財の計画等の他計画との関係性及び三春町の行政体系における地域計画の位置付けを記載。 4. 計画作成の体制 ・「三春町文化財保存活用地域計画策定協議会」の委員構成、開催結果の概要 ・事務局体制 ・作成の経過 5. 計画の対象および用語の定義 ・計画の対象 ・文化財の定義	

○第1章

項目	記載内容	備考
三春町の概要	1. 自然的・地理的環境 ※三春町の位置、面積、地名、地形、気候を記載。 2. 社会的状況 ※人口推移(将来推計含む)、交通機関、文化財関連施設を記載。 3. 歴史的背景 ※三春町の通史の概略を記載	第3章の歴史文化の特性を説明する上で必要となる情報を記載

## ○第2章

項目	記載内容	備考
三春町の文化財の概要	<p>1. 指定等文化財</p> <p>※国、県、三春町の指定等文化財の件数表を記載し、あわせて指定等文化財の具体的事例や概要、特徴（歴史的・地理的な分布状況や構造・様式的な特徴など）を記載</p> <p>2. 未指定文化財</p> <p>※「文化財リスト」記載の未指定文化財の総数とその件数表を記載し、あわせて未指定文化財の具体的事例や概要、特徴（歴史的・地理的な分布状況や構造・様式的な特徴など）を記載。</p>	<p>第3章の歴史文化の特性を説明する上で必要となる情報を記載。</p> <p>※現在把握している未指定文化財も含めた<u>域内の文化財をリスト化（「文化財リスト」）</u>し、別添として提出する。又は本文への記載も可</p>

## ○第3章

項目	記載内容	備考
三春町の歴史文化の特徴	<p>1 歴史文化の特徴の整理の経緯</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・歴史文化の定義と特徴</li> <li>・歴史文化の特徴の整理の方法</li> </ul> <p>2 三春町の歴史文化の特徴</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・三春町固有の歴史や文化にまつわる地域的な特色の概要</li> <li>・キーワードをもとに三春町の歴史文化の特徴設定</li> </ul> <p>※第1章と第2章を踏まえ、三春町に固有の歴史や文化にまつわる地域的な特色の概要を簡潔に記載</p>	<p>第1章、第2章を踏まえて歴史文化の特性を記載</p>

## ○第4章

項目	記載内容	備考
既往の文化財把握調査	<p>1 文化財に関するこれまでの調査</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調査報告書、刊行物の一覧</li> </ul> <p>※これまでに域内を対象として国、県、三春町、大学等の研究機関等が実施した把握調査を整理して記載する</p> <p>2 地域計画の作成に伴う調査</p> <p>3 文化財調査状況</p> <p>※域内に所在する文化財の類型や地区ごとに既往の把握調査の状況を一覧表にまとめ、調査が不足している部分を明らかにし、調査の課題や今後の方針を第6章に記載する。</p>	<p>把握調査が未実施や不足している類型や地区を整理する。</p>

## ○第5章

項目	記載内容	備考
目標 (将来像)	三春町が目指すべき方向性、将来像  ※町の状況や歴史文化の特性を踏まえて、文化財の保存・活用に関する目標(将来像)やそれを実現するための方向性を記載。	※総合計画などの上位計画も確認の上、目標(将来像)を設定 ※計画期間にとらわれず長期的な視点から目標(将来像)を設定

## ○第6章

項目	記載内容	備考
課題・方針	1. 文化財の保存・活用に関する課題 ・三春町における課題や問題意識  ※前章で設定した目標(将来像)を実現する上で、直面している文化財の保存・活用に関する課題を、方向性に沿って記載。 ※未指定文化財を含む文化財の滅失・散逸や文化財の担い手の減少の状況、適切な周期での修理ができていない域内の文化財の状況、文化財を継承する技術・材料等の確保・生産体制の現状などの課題を記載  2. 文化財の保存・活用に関する方針 ※前項の個別の課題に対して、どのように対応するのかを方針として記載。 ※第6章に記載した課題の内容を踏まえた方針とする	※第4章での整理内容を踏まえて、不足している把握調査を課題として記載。 →調査が進んでいない地区や文化財の分野等を具体的に記載

## ○第7章

項目	記載内容	備考
文化財の保存・活用に関する措置	1 文化財の保存と活用に関わる措置 ・文化財の指定、修理、整備の計画 ・防災・防犯対策、災害発生時の対応方法 ・文化財に関する情報発信、普及啓発、人材育成の方法 ・関連団体など地域と連携した取り組み ・学校教育・社会教育と連携した取り組み ・条例等に基づく町独自の取り組み ・地域の取り組みに対する支援方法 ・行政と地域の役割分担 ・調査が不足する種別や地域における今後の調査方針や計画	※第6章の方針を踏まえ、計画期間中に行う取組の具体的な実施計画を一覧で記載。 ※第6章の方針に基づいた措置とする。

## ○第8章(任意)

項目	記載内容	備考
関連文化財群	<p>1 関連文化財群の考え方 ※関連文化財群の設定の考え方、歴史文化の特性との関係等を記載</p> <p>2 三春町の関連文化財群 ・名称、テーマやストーリー ・構成文化財の一覧 ・地図</p> <p>3 関連文化財群の保存・活用に関する課題・方針 ※前項で設定した各関連文化財群及び各群を構成する文化財の課題と方針を記載。</p> <p>4. 関連文化財群の保存・活用に関する措置 ※前項で設定した課題と方針を踏まえ、具体的な措置を記載</p>	<p>※指定・未指定に関わらず多様な文化財を一定の関連性やテーマ、ストーリーによってまとめたもの。構成する複数の文化財を総合的・一体的に保存・活用するための枠組み。</p>

## ○第9章(任意)

項目	記載内容	備考
文化財保存活用区域	<p>1 文化財保存活用区域の考え方 ※文化財保存活用区域の設定の考え方、歴史文化の特性との関係等を記載</p> <p>2 三春町の文化財保存活用区域 ・名称、テーマやストーリー ・構成文化財の一覧 ・地図</p> <p>3 文化財保存活用区域の保存・活用に関する課題・方針 ※前項で設定した各文化財保存活用区域及びそれを構成する文化財の課題と方針を記載。</p> <p>4. 文化財保存活用区域の保存・活用に関する措置 ※前項で設定した課題と方針を踏まえ、具体的な措置を記載</p>	<p>※文化財をその周辺環境も含めて面的に保存・活用していくために設定する重点区域。</p>

## ○第10章

項目	記載内容	備考
文化財の保存・活用に向けた推進体制	<p>1 進捗管理と評価の方法</p> <p>2 現在の体制 ・担当部局や関係部局、関係機関における職員・専門的人材の配置状況 ・文化財保護審議会の状況 ・保護指導委員の状況 ・支援団体の状況</p> <p>3 今後の体制整備の方針</p>	<p>※措置の取組主体を基本に文化財担当部局や関係部局の職員・専門人材の配置状況や、地方文化財保護審議会等の外部の専門人材の配置状況について記載</p>

## 文化財保存活用地域計画 令和6年度各種調査について

### <趣旨>

文化財保存活用地域計画の作成にあたり、文化財の現状把握を行い、また町民や各種団体等の意向を調査するため、下記の調査事業を展開する。

### <事業概要>

※事業詳細については別途「事業詳細」を参照

#### 1. 文化財把握調査(7月～)

##### (1) 既往文化財調査資料整理

国・県・町の把握調査（所在調査・総合調査等）の報告書や町史等に掲載された文化財を整理し、文化財の総合的な把握を行う。※コンサルティング業者に一部業務を委託する。

##### (2) 未指定文化財(三春の宝物)の整理

上記既往の文化財調査の中で把握されている未指定の文化財をリストアップするほか、町民等の意向や文化財行政以外からの視点などを加えた、より幅広い文化財の把握を行う。

##### (3) 指定文化財保存状況調査

国・県・町指定の文化財の保存状況を調査する

#### 2. 各地区説明会・懇談会

三春、中妻、沢石、要田、御木沢、岩江、中郷 計7地区の住民を対象に、説明会と懇談会を実施し、地域計画の趣旨を説明するとともに、地域の「宝物」の掘り起こしを図る。

##### (1) 説明会(7月～)

文化財保存活用地域計画の制度や各地区の文化財・「地域の宝物」について説明し、意見交換を行う。また、「地域の宝物」にどんなものがあるか等を尋ねるアンケートを配付する。

##### (2) 懇談会(11月～)

1回目に配付したアンケート結果や資料館で今後実施予定の文化財把握調査結果の紹介を行い、各地区の「地域の宝物」にどんなものがあるか、また文化財を保護する際に必要なこと、どんな風に活用したいか等、意見交換を行う。

#### 3. アンケート(8月～)

※アンケート質問項目作成、集計、結果分析等、一部業務をコンサルティング業者に委託する。

##### (1) 町民の文化財に対する意向調査

文化財に対する意識や関心度を調査するアンケートを行い、集計、結果を分析する。

※サンプル数は1,400件程度（町民1,000+中学生400）を想定。

##### (2) 文化財所有者アンケート調査

文化財に対する意識や関心度を調査するアンケートを行い、集計、結果を分析する。

※サンプル数は、所有者や管理者（社寺や団体・個人等）、無形文化財（郷土芸能等）の保持者・保存会等、約50件を想定。

#### 4. ワークショップ(8月～)

ワークショップを通して、参加者とともに歴史文化遺産＝「三春の宝物」を再発見し、その活用方法を探る。計2回実施する。

ワークショップは(1)地域計画や文化財についての説明を行った後、(2)未指定文化財や保存・活用の取組みに関するグループワークを行う、という方向で、コンサルティング業者が企画提案する。

#### <課題>

- ・若い世代の意見の吸い上げについて、手法等の検討を要する。